

# 部落解放への道

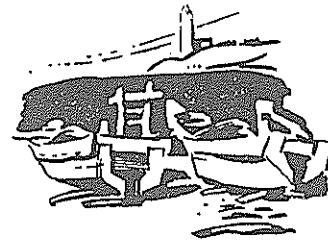
## 解放運動の歩み

③

水平社設立以後の十年間解放運動は再三の壁にぶつかりました。昭和五年前後にはアメリカからはじまった世界恐慌の影響によって、たいへん不景気な世の中となりました。とくにこの恐慌は農村をまきこみ生糸や農産物の価格が暴落し大打撃をうけました。

このとき農民運動のさかんな地方では水平社を解消して農民組合へ改組し、水平運動を農民や労働者の階級運動にすりかえていくという動きが復活してきました。だが、このような水平社を解体しようとする階級闘争偏重の考え方は部落大衆の支持をえませんでした。不況のさなかにあつて、むしろ逆に生活が貧しいために、教育、就職、交際などの面で疎外されている部落の実態こそ差別の結果であり、またそれが差別を再生産しているから組織の結束を強め、日常生活上の権利を獲得し部落の生活を高めていくことが、なによりたいせつだという考え方がしだいはつきりしてきました。

この方向にそつて部落委員会活動



水平社設立以後の十年間解放運動は再三の壁にぶつかりました。昭和五年前後にはアメリカからはじまった世界恐慌の影響によって、たいへん不景気な世の中となりました。とくにこの恐慌は農村をまきこみ生糸や農産物の価格が暴落し大打撃をうけました。

動とよばれる地道な日常活動がすすめられました。

このようなおお、昭和八年には高松差別事件がおこりました。この事件は部落の青年が部落外の女性と結婚の約束をして同棲したところ、これに反対する女性の父親の訴えにたいし高松地方裁判所は「被告は部落の人間でありながら、それをかくして結婚したのは詐欺である」という理由で有罪にしました。これは裁判所が部落という被差別身分を法的に認めないという意味で、きわめて悪質な差別裁判です。全国の部落の人びとを憤激させ、水平社は差別裁判とり消しの全国的な運動を展開し、ついで司法当局に裁判の不当を認めさせ、

青年は釈放され、裁判長は退職、検事と警察署長は左遷という処分を行ないました。しかしこの融和行政には、それほど大きな前進はなく、地区の住民の五、六割は土地を持たない労働農民であったり、土地を持っていても三十アール以下の飯米農民や封建手工業の職人や行商とか零細な小商人が多く、部落民の経済力は一般地区にくらべて三分の一以下の低い生活をせざるを得ない状況であったので、このことがまた地区民を軽侮したり差別したりする観念を生みだす一つの主要な条件になりました。

政府は水平運動の進展をおさえ、中間的な緩衝の役割を持たずため水平運動に参加しない部落内の融和団体を育成する方策をとったり地方改善費を増額したりしました。また昭和十一年から融和事業完成十カ年計画をたて産業経済、教育文化、環境整備などの施設費と

して毎年百数十万円の改善予算を計上しましたが、昭和十二年の日華事変がはじまって以来戦時体制への転換という社会情勢の変化によって有名無実なものになりました。またこの頃からすべての民主的な運動は、戦争遂行のためという名目のもとにつきつぎとつぶされていきました。水平社も昭和十五年に挙国一致、国民融和、大政翼賛の名のもとに解散を命ぜられました。

部落からも、大和報国運動、同和奉公会など右翼的な国家主義運動に参加するものもふえました。

こうして第二次大戦へ突入、戦争の激化とともに社会的差別が温存されたままに敗戦を迎えました。敗戦によって日本の経済は大変な打撃をうけ社会に著しい混乱を生じました。戦前の国富の四分の一以上を失い、経済の水準は昭和十一年以前にもどり、また日本の資本主義経済を支えていた海外市場や植

### 詩吟・剣詩舞の教室はじまる

中央公民館では昨年度から詩吟サークルの会を行なっており、本年度より剣舞と詩舞の教室が開講されることになりました。

高知県の剣詩舞界で第一人者である長崎包月先生が詩舞を、成岡雲洲先生が剣舞の講師として両先生の御指導をいただき、四月二十日より毎週土曜日七時より九時迄

教室を開講することになりました。漢詩は人間の純粋な感情の発露であり、心の叫びでありそして長い歴史に培われた東洋文学の至宝でもありますが、これを解説鑑賞しなければその真価にふれることはできないと思えます。

民地を失ったため経済活動の領域はきわめて狭くなり、そこへ復員、海外よりの引き揚げなどの人口増加で食糧、住宅、失業問題などが深刻化しました。部落においても状況は全く同じで、なかには戦後の農地改革によって小作農から自作農になった者も若干ありましたが、三十アール以上の自作地を持った農民にしか適用されませんでしたので、三十アール以下

の零細農の多かった部落農民は農地解放の恩恵をうけることもできなかった者が多かったのです。(長年の差別がこんな形であられるのです。)

さて戦時中に圧迫されていた解放運動は戦後いち早く復活し、昭和二十一年一月に全国水平社の伝統をうけついで「部落解放全国委員会」が結成されました。

われわれの祖先は翻訳から創作へと努力を重ね、精進して幾多の不朽の名作を後世に残してくれました。その名作の心を一本の扇に、一振りの剣にたくして優雅に、そして勇壮に舞いながら表現していくのが剣舞であり詩舞であると思います。

このような剣詩舞を詩吟サークルにあわせて勉強できるように、社会教育課や中央公民館の職員の皆様のご尽力により漢詩愛好者のために実現の運びとなりました。

市民の皆さま、毎日お仕事でおつかれのことと存じますが、土曜日の夕べの一時を、多忙なお仕事から開放され、心を安らげ働いた日への原動力を養うための趣味娯楽として、お気軽に吟詠や詩舞剣舞の勉強をしてみませんか。高い知性と豊かな情緒の結晶である漢詩にふれ、内容の解釈にとめ人間性を高め、情緒を深めるためにも特に、青少年の人たちにお勧めしたいと思えます。そして多数の同好者の人たちの参加をお待ちいたしております。

島村辰彦(大埔)

### 予防接種と老成人検診計画表

5月28日(火)		老成人検診 レントゲン(間接)・後免中町公民館
29日(水)	百シ破	レントゲン(直接)・領石、東部
30日(木)	百シ破	
31日(金)	百シ破	
6月3日(日)		レントゲン(間接)・長岡東部
4日(火)		老成人検診 レントゲン(間接)・稲生小学校
5日(水)		老成人検診 レントゲン(間接)・国府小学校
12日(水)	日本脳炎	
13日(木)	日本脳炎	
14日(金)	日本脳炎	
19日(水)	日本脳炎	
20日(木)	日本脳炎	
21日(金)	日本脳炎	老成人検診 レントゲン(間接) 黒滝公民館 胃検診
25日(火)		老成人検診 レントゲン(間接) 日章公民館 レントゲン(直接) 南国市役所
26日(水)	日本脳炎	老成人検診 レントゲン(直接・間接) 白木谷公民館
27日(木)	日本脳炎	
28日(金)	日本脳炎	レントゲン(直接)・十市、稲生
7月2日(火)		老成人検診 レントゲン(直接・間接) 奈路公民館
3日(水)	ツベルクリン・中央 公民館1.30～ 百シ破	老成人検診 レントゲン(間接) 三和地区公民館
4日(木)	百シ破	保健相談・中央福祉館
5日(金)	ツベルクリン・BCG・中央 公民館1.30～ 百シ破	老成人検診 レントゲン(間接) 浜改田公民館
9日(火)		老成人検診 レントゲン(間接) 中央公民館
10日(水)		老成人検診 レントゲン(間接) 中央公民館
26日(金)		老成人検診 レントゲン(間接) 久枝
29日(日)		レントゲン(間接) 西部
31日(火)		レントゲン(直接) 三和・大緑
8月14日(火)		レントゲン(直接) 久枝・西部

くわしいことは、その月の広報をごらんください。

公害環境課

### 母子・寡婦家庭の母のつどい

日時・5月26日(日) 午前10時～午後3時

場所・市役所4階大会議室

福祉事務所